

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 30-009

PDCA	事務事業名	部課等名	教育部 学校教育課 総務担当	担当 内線等	半田(市) 517		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第5章 育ち合い共生を進めるまち 節： 第1節 学校教育の充実 基本施策： 1. 義務教育 単位施策： (5) 安全・安心な学校づくりの推進 個別施策： ①校舎、体育館等の改修改築					
	根拠法令等	—					
	対象・目的	小学校の校舎の屋根・外壁で老朽化により、雨漏り・爆裂による剥落等のおそれがあるものを改修することにより、学習環境の改善を図る。					
	目的を達成するための手段・活動内容	現地調査、設計積算、発注及び工事監理を行う。					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	28年度	29年度	30年度	単位	
		①棟数(屋根防水改修工事)	2	3	1	棟	
		②棟数(外壁改修工事)	0	0	0	棟	
		③					
		事業費	54,399	41,580	24,300	千円	
		人件費	1,906	317	625	千円	
	総事業費	56,305	41,897	24,925	千円		
	活動単位当たりのコスト	28年度	29年度	30年度	単位		
	①						
	②						
③							
成果	成果指標	28年度	29年度	30年度	単位		
	①棟数(屋根防水改修工事)	実績値	2	3	3	棟	
		目標値	2	3	3		
	②棟数(外壁改修工事)	実績値	0	0	0	棟	
		目標値	0	0	0		
	③	実績値					
目標値							
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない	※対象・手段の変更	
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	
	事業の評価・課題	B 乙川小学校体育館の老朽化した屋根を防水改修し、児童の安全確保及び教育環境の改善を図ることが出来た。					
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	現状維持 引き続き、半田小学校体育館の老朽化した屋根の防水改修を速やかに実施し、児童の安全確保及び教育環境の改善を図る。				
		令和元年度の目標	成果指標	目標値	単位		
①棟数(屋根防水改修工事)			1	棟			